

代官山MEDICAL 卒業生の勉強法 ⑤



●金世奈さんによる東京慈恵会医科大学の傾向と対策 —Part2—

東京慈恵会医科大学3年 金世奈さん

Biology

■生物

慈恵の生物は、年度によって難易度は変化しますが、基本的に高難易度の問題はでないで、頻出問題を網羅することが大切です。頻出問題はどの参考書にもものっているもので、どれか一つ好きな参考書を選んでやりこむことが必要だと思います。重要問題集は実験考察問題が多く、とても難しいわりに解説がとぼしいのでお勧めしません。オススメは、生物合格〇〇講シリーズの参考書で、この問題集と参考書はどちらもやりました。特に参考書はいつでも持ち歩き、すみからすみまで熟読しました。しかし、これだけでも知識は足りなかったため、ここで配られるスクエア最新図説生物も読み込み、合格〇〇講シリーズでも足りない知識は書き込むようにしました。スクエアは受験にはいらぬ知識も入っているため、私は先生になにが必要でなにがいらぬかを聞き、いらぬと言われたところは×印をつけました。実験考察問題のように発展した問題は、大森先生が作ったハイレベルのテキストを使って勉強しました。このテキストの問題をやり、大森先生の実験考察問題への取り込み方を吸収しました。少しでも、先生の考え方が腑に落ちなかった場合は、じっくりくるまで何分も質問し続けました。過去問は同じく10年分は解きましたが、慈恵の生物は過去問で勉強する、というよりも、傾向を知る、というほうがいいと思います。逆に日医の問題は、とてもいい問題が多いので、日医の過去問で勉強するといいいと思います。

■化学

私は化学がとても苦手だったので、とにかく基礎をやろうと思い、節田先生に言われた通り、セミナー化学と重要問題集の二つをやりました。特に重要問題集は何回やっただか覚えていないほど何周もしました。有機、無機化学の知識は、有機・無機ハンドブックという、このテキストを常に持ち歩いて、知識をつめこみ、重要問題集でアウトプットする、という方針でやっていました。また、ハイレベルのテキストは理論、有機、無機全てを冬になってからやり始め、難しすぎて泣きそうになりながらも、先生に質問し続けてやりきりました。これも何周やったか覚えていないほどやりましたが、最後の周では、理論、有機、無機の解説つきの解答を自分でつくれるようにしました。過去問は、先生とのマンツーマンで慈恵の過去問を10年分解きました。2010年の化学から難易度が増し、2011年では少しおさまりました。たしかに全体的に難易度は高いですが、その中でも自分の解ける問題を選んで、そこを落とさないようにすることが大切だと思いました。

Chemistry

■数学

化学と同様、数学もとても苦手でした。秋に入ってから急に数学の成績が落ち込み、どうすればよいか分からなくなりましたが、高橋先生にとにかく分からないところを質問しました。下手にいろいろなものに手をつけるのはダメだと分かってからは、テキストの予習復習(特に予習)に力を入れ、苦手分野であった確率や期待値、場合の数は月刊の【大学への数学】をやりました。もともと【大学への数学 一対一対応】をやっていたのですが、数IIIに関しては何度も何度もやりました。この参考書はかなり難しいですが、大事な問題ばかりがそろっているため、沢山の数学をとくうえで定石を学ぶことができました。数学に関しては、問題を多く解いて、定石を理解したものが勝ちだと思います。授業のテキストで扱われている問題一つ一つにも、先生がこの問題から得られるポイントを言ってくさるので、それを理解することが大切だと思いました。過去問は、慈恵は前までの傾向がガラッと変わり、空間図形問題のように、国立型に近い問題が増えました。私は、それに合わせて高橋先生に渡された国立大学の数学を解いたりして、先生に従って対策を立てました。2011年の問題は、もろに空間図形の問題が出て、私はほとんど解くことができませんでした。しかし、入学してみると、ほとんどの学生が解くことができなかつたと言っていて、数学では差がつかなくなつたように思えました。

Mathematics

以上より、私の科目ごとの勉強方法は終わります。私の得意科目は英語と生物でしたが、それらの得意科目に関しては早くから慈恵に特化した勉強をやっていました。しかし、化学と数学のような苦手科目ほど、あせていろいろやるのではなく、先生にやれ、と言われたことだけをやったり、前まで続けていた勉強方法を変えたりせず、やり続けました。受験にたいする心構えとして、私はとにかく先生の言うことを聞いて、先生にやれと言われたことは全部やりました。もし自分に他にやりたい勉強方法があつたとしても、まず先生の言うことをやってから、自分のやりたいことを取り組みました。やはり、先生がたは受験のエキスパートです。先生方の話を聞き、素直に勉強することが成功への近道だと思っています。